



このまちでみ～んな友だち!

平成25年9月20日発行(昭和51年12月1日発行)

特集 テーマ

長野市立 保科小学校とアトリエ CoCoとの交流活動「絆」プロジェクトより

障害がある人って? ドキドキ!

障害がある人って……なんとなく、なんにもできない人、ちょっとかわいそうな人……、そんなふうには思っていました。



1 知的障害がある人が働く施設に行ってみたよ!



アトリエ CoCoは、知的に障害のある人たちが働いている施設です。クリーニングの仕事や農作業、喫茶・ベーカリーの仕事、お弁当づくりなど、みなさん毎日がんばっています。

2 もっと知りたい! もっと近づきたい!



アトリエ CoCoのみなさん、いろいろな野菜を作っていて、すごい! 掃除のとき、見えなくなるまで手を振ってくれたよ。

3 今度は一緒にできる楽しいことをしよう!



アトリエ CoCoのみなさん、ゲームをしたり、ダンスをしたり、歌を歌ったり、おやつを食べたり、みんな楽しんでいるね。

5 障害があっても、なくても、み～んな友だちになれる!



交流がなかったら、障害がある人をずっと避けていたと思う。会えてよかったね!

4 次の交流会が楽しみだね



聞かない人からは手話も教えてもらいました!

三つのお願い アトリエ CoCoの施設長 綿貫さんから
障害がある人が地域の中で一緒に生活するのは当たり前。電車と一緒に乗るのも、一緒に働くのも当たり前。みんな、地域の中で普通に生活したいのです。だから、
一つ、悪口を言わないでね。
二つ、差別は絶対しないでね。
三つ、いじめを絶対してはいけないよ。
みんな仲間で、一人ひとり誰にでもいいところがあります。赤ちゃん、お年寄り、障害がある人も、外国人の人も、み～んな友だち、同じ人間なんですから。
障害があるってどんなこと?
身体や脳が、他の多くの人と同じように機能しないために起こる「暮らしにくさ」のことを「障害」と呼びます。でも、その「暮らしにくさ」は、地域の中で楽しくすることもできるのです。

各校のボランティア・地域活動の紹介

飯田市立 川路小学校

学友林はわたしたちの教室

ササユリの保護活動を通して

花が咲く6月初めに、小さな株にもしっかりマーキング。

去年より増えているかも……

マーキングの成果かな。

ア～ア～ターザン気分!

学友林は自然の遊園地です。

白当たりをよくするための間伐や、生えている場所が踏み荒らされないようにマーキング(目印を付ける作業)を行っています。

学友林では、ただ保護するだけではなく、山となかよしになるために、間伐した木材を使って飯ごう炊きをしします。また、山菜採りや昆虫採集など、遊び場としても利用しています。そこに行かないと分からない、教科書には載っていない貴重な体験ができる学友林を、これからも地域のみなさんと一緒に守り、受け継いでいきたいと思います。

川路小学校は、長野県の南部、飯田市の中でも南に位置し、名勝天龍峡がある地区にあります。全校児童が102名と小さな学校ですが、全員の顔と名前が分かり合えるとても温かい雰囲気のある学校です。学校から歩いて5分のところに学友林があり、そこで生活科の春探しや園芸の材料集めなど様々な活動を行っています。特にここ数年はササユリの保護活動に力を入れていて、高学年が地域の方に教えていただきながら、

信濃町立 信濃小中学校

みんな集まれ! 元気っ子タイム

縦割りグループの活動を広げよう

おはようございます!

お父さんと一緒に草取り。

どこであいさつしたらいいかな?

4年生を中心にみんなが話し合い。

2年生も意見をだしてね!

おにごっこ、楽しいね。

信濃小中学校には、1年生から9年生(中学3年生)が交流する縦割りグループがあり、一緒に遊んだり給食を食べたりして楽しく交流をしています。そのほかにも「元気っ子グループ」という名前の1年生から4年生だけの縦割りグループもあります。月に2回、「なかよし元気っ子タイム」を開いて、一緒に遊んだり、みんなでがんばりたいことを話し合ったりしています。今年は「ニコニコあいさつ隊」を結成して、グループごとに遊んだ場所を全校のみなさんに元気よくあいさつをする活動を行っています。同じ校舎で生活している中学生も「おはようございます」と声をかけてくれて、とてもうれいです。

6月には、「元気っ子グループ」で「ごみゼロ運動」を行いました。学校のまわりでごみ拾いや草取りをしたいところをグループごとに決めてから取り組んだので、いろいろな場所がきれいになって気持ちよかったです。これからもアイデアを出し合って、学校や地域のためにいろいろなことに取り組んでいきたいです。

信濃小中学校は小中一貫校として昨年開校し、小学生と中学生が同じ校舎で学んでいます。運動会や文化祭などで協力したり、時には一緒に遊んだりして、楽しく学校生活を送っています。

大槌中学校の今

笑顔を取り戻す元気な大槌中生

大槌中学校は、2011年3月11日の東日本大震災で大きな被害を受けた大槌町にあり、震災の被害を受けた大槌町の復興を支援するために、大槌中学校では、毎日の生活を写真に記録して紹介し、全国で活躍しています。

「ありがとう! 私たちは、元気になっています!」

「故郷～Blue Sky Homeland～」が2012年末の日本有線大賞「新人賞」、日本レコード大賞「新人賞」を受賞。「復興の歌姫」と呼ばれ、その透き通った歌声は被災地の希望となっています。

みなさんからの支援が生徒の笑顔を支えています。

生徒たちの元気の源は、くつやカバン、義理金など全国から寄せられた温かい支援。そして、みんなが楽しく生活しているという前向きな考え方だと思います。支援者とのふれあいを心にし、震災を体験した多くのことは、彼らの理想を育み、心を通じ、未来を築いていくのには必要不可欠です。

チャイルドライン

フリーダイヤル 0120-99-7777

困っているとき、悩んでいるとき、なんとなく「だれかに話したい」、そんなとき……気軽にかけてください。

★ちょっといいにくいことでも、名前を言わなくていいので安心して話してください。

★お救済はしません。どんなことでも、いっしょに考えます。

みんなにカードが送るよ。フリーダイヤルでかけよう!

18歳までの子どもがかける「子ども専用」の電話

あなたのまちのボランティアセンターへ行きましょう!

●発行/お問い合わせ ふれあいネットワーク

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会

〒380-0928 長野市若里7-1-7 県社会福祉総合センター内
TEL.026-226-1882 FAX.026-228-0130
電子メール vcenter@nnsyakyu.or.jp
ホームページ http://www.nnsyakyu.or.jp

公益社団法人 信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町1098 TEL.026-232-6994
ホームページ http://www.shinkyu.or.jp/

やまびこだよりは、長野県社会福祉協議会のホームページからPDFファイルとしてダウンロードできます。どうぞご利用ください。
<http://www.nsyakyu.or.jp>